

平成20年9月16日

各位

会社名 株式会社 テーオーシー
代表者名 代表取締役社長 大谷 卓 男
(コード番号 8841 東証1部)
問い合わせ先
常務取締役事務管理部門担当 羽 廣 元 和
電話番号 03-3494-2111

五反田（新）TOCビル開発事業計画について

当社は、五反田（新）TOCビル（東京都品川区）の開発事業計画について検討を進めており、現在のTOCビルの建替えを含め、その具体化に向けて、品川区ならびに東京都と協議を進めてまいります。

今後、東京都と協議を行い、東京都へ環境アセス調査計画書を提出、都市計画審議会での審議、都市計画決定などの手続きを経て、計画の具体的な推進に取り組んでまいります。

1. 背景

①品川・大崎地区の魅力向上と活性化

品川・大崎地区は、東京都心、臨海副都心方面など首都圏主要エリアへのアクセスに優れ、業務拠点、情報交流拠点として発展しております。当社は、同地区において7棟のビルを保有し、長年同地区の発展に寄与してまいりました。

現在のTOCビルは、国内最大の流通ビル「東京卸売りセンター」として、開業以来、同地区の商業ならびに流通の発展に寄与し、その中心的存在となっております。開発事業計画を実施することにより、地域との共生・環境との共生を図りながら、地域のさらなる魅力向上と活性化を図るとともに、周辺地域との交通動線を整備し、利便性の向上を目指します。

②都市計画手法の活用

高度利用地区等の都市計画手法を活用し、流通商業機能の強化と、高層化された良質なオフィス空間等の提供を実現し、地域特性を十分に活かしつつ、中長期的な収益の向上を図ってまいります。

③老朽化への対応

現在のTOCビルは、昭和45年の開業以来、ビルの安全性・機能性を向上させるためのリニューアルを重ねてまいりましたが、全面建替えを実施することにより、耐震機能など安全性の向上、機能性の向上、地球環境への負荷の軽減などを図るとともに、将来的な建物維持管理コストの抑制に努めてまいります。

2. 今後の予定

当社といたしましては、現在の収益力を維持しつつ、段階的に開発を行っていきたいと考えており、五反田（新）T O Cビル事業計画が一部稼動した時点で、現在のT O Cビルの建替え工事に着手する計画であり、事業全体の完了には、今後10年程度の期間を見込んでおります。

なお、本事業計画に関する詳細につきましては、今後決定し次第、随時発表いたします。

3. 今後の見通し

今後、平成23年度頃の事業着手を目指して、事業を推進してまいります。なお、当社の今期の連結業績予想に変更はございません。

以 上